

2008 FLYING FINGERS THROWDOWN IN SPOLE 大会の流れ及びルール

2008 年 FFT IN SPOLE へのご参加誠にありがとうございます。非常に狭い空間のため選手の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

タイムテーブル

| | |
|--------------|----------------|
| 9:00~ 9:30 | 受付 |
| 9:35~ 9:45 | ルール説明 (レートの説明) |
| 10:00~ 16:00 | 本戦 |
| 16:30~ 17:00 | 表彰式 |
| 17:00~ | ランジコンテストなど |
| 17:50~ | 閉会式 |

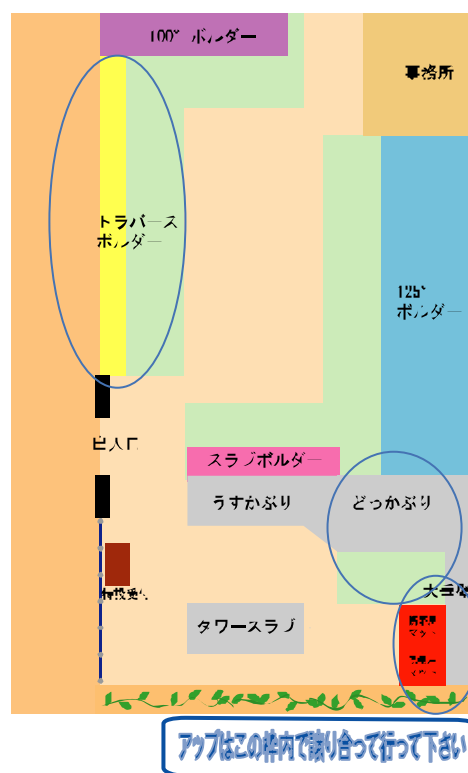
(コンペのため、状況により予定等が前後する事がございます。ご了承下さい)

本大会は「本戦」の成績のみで順位が決まります。また、表彰式後に任意参加(選手のみに限らせていただきます)で「ランジコンテスト」を開催いたします。

大会中、ボルダーエリアは大混雑が予想されます。誠に恐縮ですが、競技中の選手の妨げにならないよう皆様ご協力下さい。

受付終了後、ウォーミングアップはどっかぶり下部、トラバースボルダー及び携帯用のマットが敷いてある壁の下部で順々に行ってください(右図参照)。特にDEFグループの選手はABCグループの競技中もウォーミングアップが行えるのでABCグループの選手の方を優先して下さい。なお、競技に使用するスラブ壁、100°壁、125°壁の壁を登ったり、ホールドに触ったりしないで下さい。

なお競技開始後はトラバースボルダーでのアップはご遠慮下さい。



本戦・ランジコンテスト共通ルール

各課題はスタート地点からのトライのみ認められます。スタートホールド以外に手を触れてはいけません。

指定がある場合を除いて壁（木ハリボテも含む）のスミアは使用できます。

FRP のハリボテは指定している場合のみ使用可能です（FRP ハリボテ内についているボルト締めホールドについては課題ごとの指定に従って下さい）。

また、トラバース壁と 100 度壁の間には赤いテープが引いてあります。テープより左のトラバース壁のホールド壁等は一切使用しないようにして下さい。

また、カンテ（ハリボテのカンテ部分は除く）も指定しているときのみ使用可能です。

なお、「ハンガー」、「ボルト穴」、「壁のふち」、「壁と壁の継ぎ目」や「壁と木ハリボテの継ぎ目」などは使用不可です。

スタートホールドは必ず両手で保持し、床（マット）から両足を離した状態で一旦静止してからスタートして下さい。（スタートに「右」「左」と書いてあるものは指定の手でホールドして下さい）

スタートとゴールのホールドを除く設定ホールドについては必ずしも全て使用する必要はありません。

スタッフは原則としてスポット（クライマーが墜落する際、悪い体制で墜落しない用に墜落を補助すること）を行いません。

もちろん選手同士や親御さんのスポットは構いませんが、選手が登っている途中に**スポッターが競技者にタッチした場合、その記録は無効**となりますのでお気をつけ下さい。

完登は終了点を**両手で保持し、ジャッジの「完登」コールがあった時点**とします。コール前に降りた場合記録されません。

トライしている課題以外のホールドや床（マット）に体の一部が触れた場合、その成績は原則無効になります。

競技終了のコールがあっても、その時点でトライ中の選手は「完登」もしくは「墜落」するまで競技が可能です。ただ、その**延長は2分間が限度**です。なお、その次のラウンドは最後にトライしていた選手の次の選手から競技を開始します。

ホールドが回るなどのテクニカルインシデントがあった場合、その時点でタイムの計測をストップします。ただ、ストップの時点で他の壁を登っている競技者は完登または墜落まで競技を続けて下さい。テクニカルインシデントが解決した時点からまた競技を再開し、タイムの計測を始めます。

ブラッシングが必要であれば、原則自分のトライ前に自分で行って下さい。高くて届かない所などはジャッジに言ってスタッフにやって貰って下さい。

本戦ルール

本戦はセッション方式 (制限時間内で選手がエントリー順で時間の限り繰り返しトライする方式)で行います。本戦はA・B・C・D・E・Fの6グループに分け競技を行います。グループ分け、担当ジャッジ等は各自掲示のオーダーリストでご確認ください。競技エリアはスラブ・100°・125°の3エリアで、3ラウンドに分けて行います。選手の皆さんは右の例のように競技開始10分前までに担当ジャッジの周りに集合して下さい。競技終了のコールとともに、競技を直ちに終了して選手の皆さんはジャッジの引率のもと、どっかぶり壁の下を通過し休憩エリアに移動して下さい。その後それぞれ成績の確認、及びサインをしてから休憩して下さい。この成績確認以後の訂正は出来ませんのでご注意下さい。

55分の制限時間内で指定された壁に設定された好きな課題 (得点及び手足の限定の有無などは課題により異なる)をオーダー順にトライしていきます。完登したルートの合計点で順位を決めます。(同じ課題でも完登するまで何回もトライしてもよい)ただし完登などの記録は一度完登したルートを再び完登したとしても記録されません。

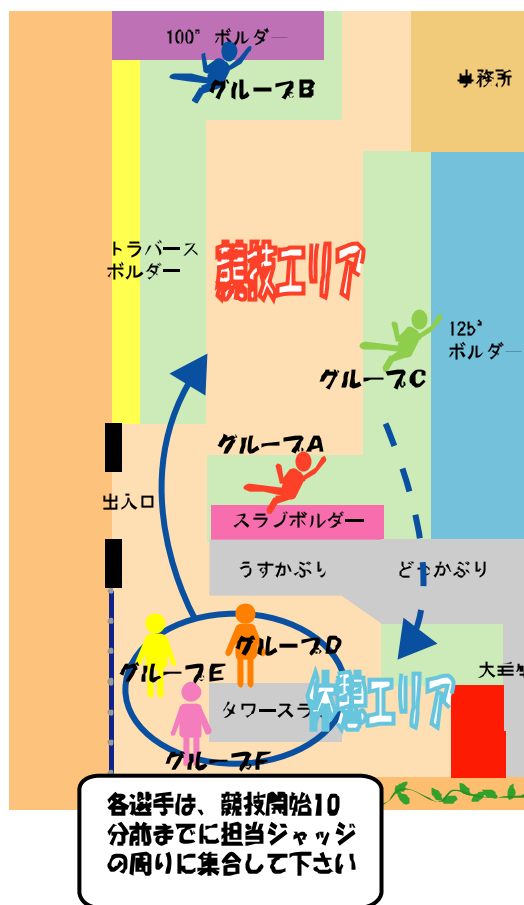
A・B・Cがまず競技を開始します。

D・E・Fのチームの方はA・B・Cの回目のラウンドを見る事は出来ません。ウォーミングアップエリアでアップするなどして競技、登りを見ないように注意してください。

それ以外の時は、他のチームの競技を観戦することは可能です。

ただし、自分のラウンド以外の時間には競技に使用するスラブ壁、100°壁、125°壁の壁に登ったり、ホールドに触ったりしないで下さい。

選手の皆さんは登りはじめる前に、必ずどの課題を登るかをジャッジに伝えてから登りは



じめるようにして下さい。(例「じゃあ、青 を登ります！」という感じに...)

小学生クラスは 1 トライにつき 2 分間の制限時間 を設けております。

自分の順番が来ても疲れてトライする意思がない場合はジャッジに「パスします」と伝えパスをすることが出来ます。また、選手から「パス」の意思表示がない場合であっても、ジャッジに名前を呼ばれて、速やかにクライミングを開始しない場合は遅延行為ということで「パス」をしたものとみなされます

「完登」のみを記録とします。

ランジコンテストルール

ランジコンテストは任意参加 (ただし選手の方のみ) です。トライ回数は原則 回です。オーダー順は小学生 女子 男子の順で、かつそこまでの成績順の後ろの選手からトライしていきます。なお、名前が呼ばれてもその場にいらっしやらない場合は「不参加の意思」とみなされますのでご注意ください。

日頃の「飛びっぷり」をご披露下さい。

ただし無理をしすぎて怪我をしないようにくれぐれもよろしくお願い致します。

その他

写真撮影について

当ジムホームページ用の写真の撮影を行う予定です。ご理解頂けますようよろしくお願い致します。

ご休憩 ご飲食について

壁に掲示してあるタイムスケジュールのように、各ラウンドの合間に 50 分位の休憩時間があります。その間はロープエリアの危険のない場所でご休憩下さい。

外出される方は次のラウンドの集合時間に必ず間に合うようお願い致します。(コンペという性質上、時間は前後することがございます。ご注意ください。)

では皆さん F.F.T IN SPOLE を存分にお楽しみ下さい！

注：当日はかなり込み合います。貴重品や荷物の管理は各自でしっかり行って下さい。

